

4 製造品出荷額等

(1) 概況

平成21年の製造品出荷額等は3兆844億円で、前年に比べ1兆3,261億円の減少(前年比30.1%減)となり、8年ぶりの減少となった。

(表8)

(2) 業種別状況

前年に比べ増加したのは3業種、減少したのは21業種であった。

増加業種では輸送機器の増加額が248億円で最も大きく、次いで、はん用機械、なめし革となっている。一方、減少業種では石油・石炭の減少額が特に大きかった。

また、業種別構成では、鉄鋼(15.2%)、情報通信(13.9%)、輸送機器(13.9%)、化学(13.4%)の割合が大きく、これらの4業種で全体の半分(56.4%)を占めている。

(表8、図13、図14)

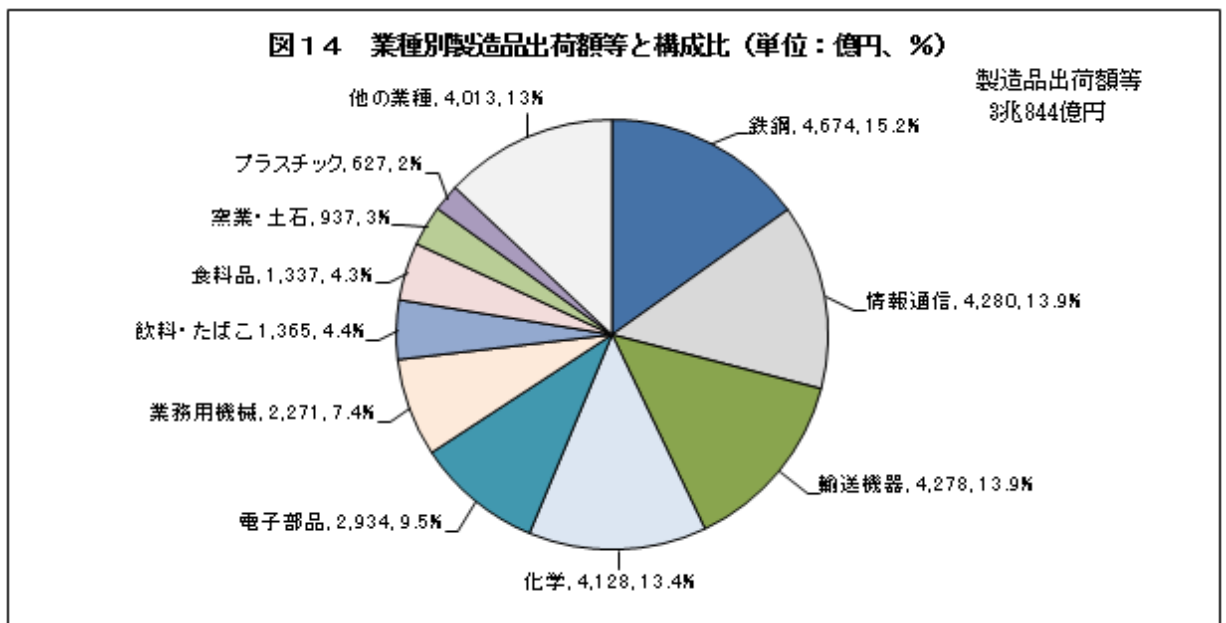
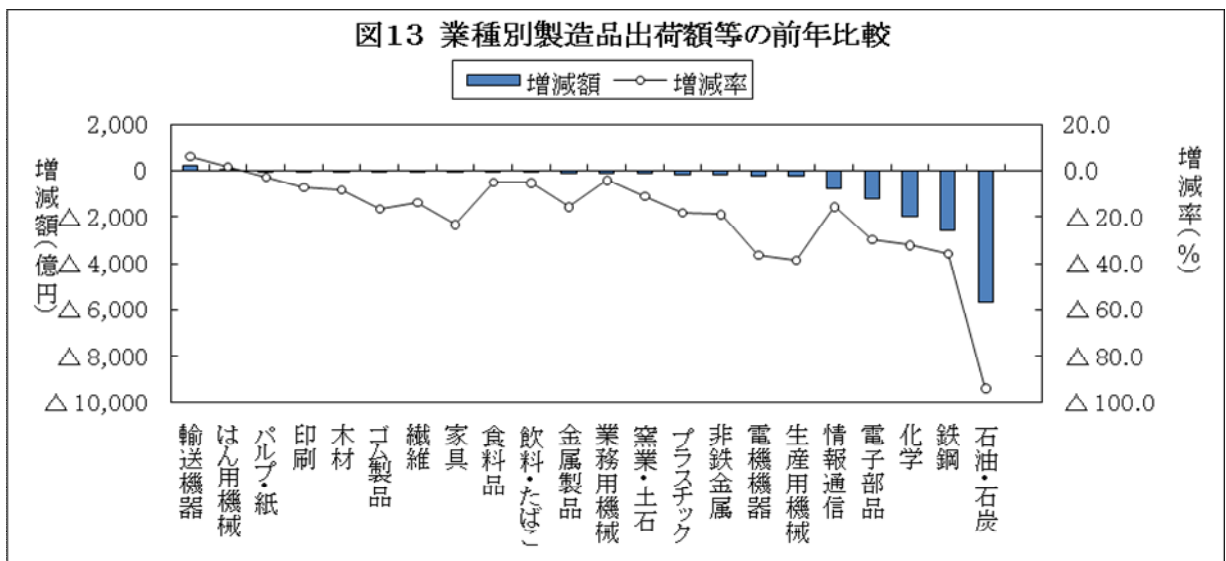


表8 業種別製造品出荷額等（従業者4人以上）

産業中分類	20年		21年			
	百万円	構成比 %	百万円	増減額 百万円	増減率 %	構成比 %
総数	4,410,568	100.0	3,084,425	△ 1,326,143	△ 30.1	100.0
09食料品	140,626	3.2	133,745	△ 6,881	△ 4.9	4.3
10飲料・たばこ	143,872	3.3	136,494	△ 7,378	△ 5.1	4.4
11繊維	21,268	0.5	18,340	△ 2,928	△ 13.8	0.6
12木材	23,267	0.5	21,412	△ 1,855	△ 8.0	0.7
13家具	15,425	0.3	11,834	△ 3,591	△ 23.3	0.4
14パルプ・紙	30,827	0.7	30,019	△ 808	△ 2.6	1.0
15印刷	17,068	0.4	15,869	△ 1,199	△ 7.0	0.5
16化学	608,392	13.8	412,816	△ 195,576	△ 32.1	13.4
17石油・石炭	604,222	13.7	36,814	△ 567,408	△ 93.9	1.2
18プラスチック	76,428	1.7	62,720	△ 13,708	△ 17.9	2.0
19ゴム製品	17,333	0.4	14,480	△ 2,853	△ 16.5	0.5
20なめし革	×	×	×	×	×	×
21窯業・土石	105,262	2.4	93,741	△ 11,521	△ 10.9	3.0
22鉄鋼	727,454	16.5	467,366	△ 260,088	△ 35.8	15.2
23非鉄金属	77,114	1.7	62,508	△ 14,606	△ 18.9	2.0
24金属製品	58,571	1.3	49,436	△ 9,135	△ 15.6	1.6
25はん用機械	61,638	1.4	62,645	1,007	1.6	2.0
26生産用機械	54,563	1.2	33,627	△ 20,936	△ 38.4	1.1
27業務用機械	236,502	5.4	227,094	△ 9,408	△ 4.0	7.4
28電子部品	416,150	9.4	293,379	△ 122,771	△ 29.5	9.5
29電気機器	55,270	1.3	35,306	△ 19,964	△ 36.1	1.1
30情報通信	506,979	11.5	428,032	△ 78,947	△ 15.6	13.9
31輸送機器	403,062	9.1	427,812	24,750	6.1	13.9
32その他製品	×	×	×	×	×	×

・この表に示す額は100万円単位であるが、増減額、増減率、構成比は原数値から算出している。

(3) 従業者規模別状況

小規模、中規模層、大規模層の全ての規模層で前年より減少した。

・規模別構成比

小規模層（ 4～ 29 人） 7.8%（ 2,411 億円）

中規模層（ 30～299 人） 27.9%（ 8,596 億円）

大規模層（ 300 人以上） 64.3%（ 19,838 億円）

（表 9、図 15）

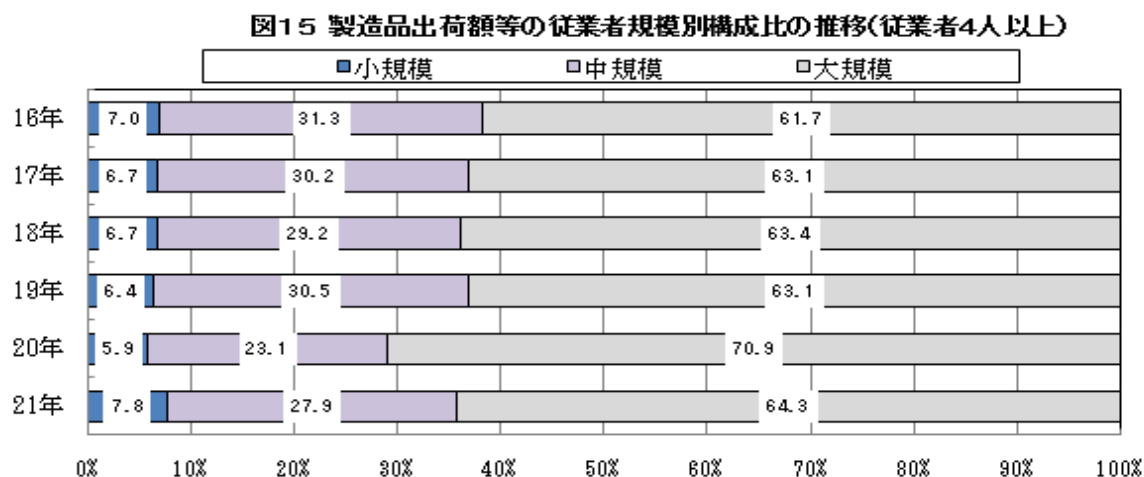


表9 従業者規模別製造品出荷額等（従業者4人以上）

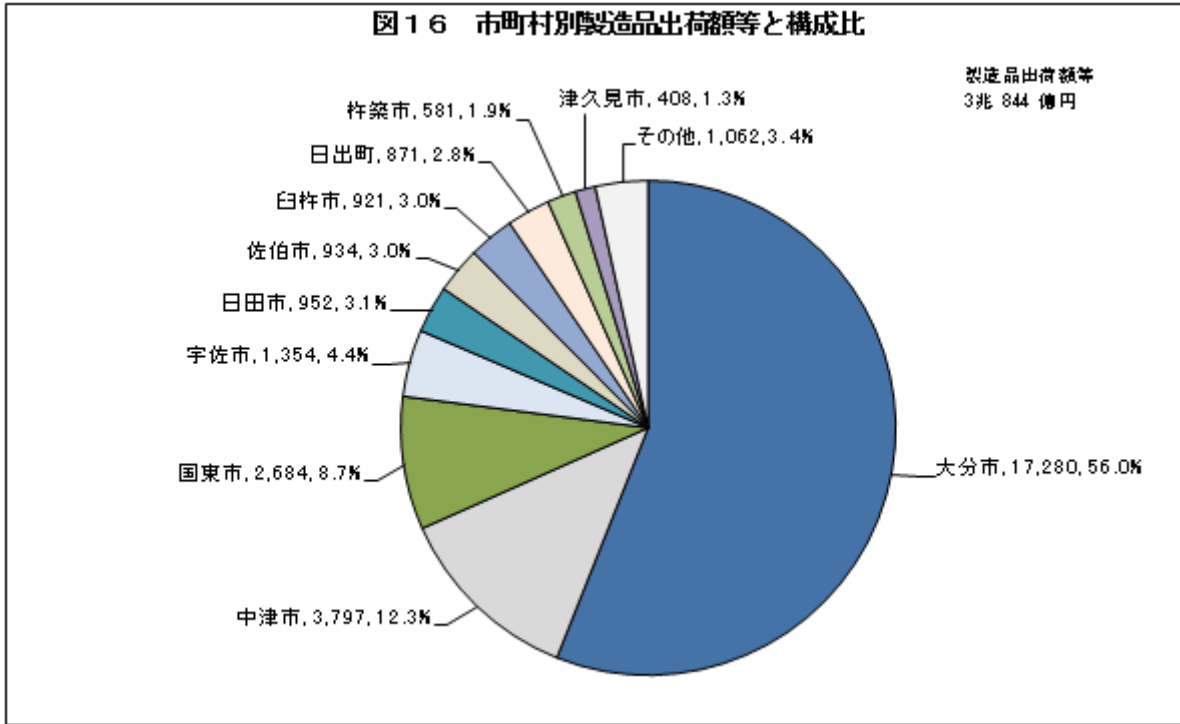
産業細分類	20年	21年	増減額 百万円	増減率 %	構成比 %
	百万円	百万円			
総数	4,410,568	3,084,425	△ 1,326,143	△ 30.1	100.0
（小規模）	261,245	241,101	△ 20,144	△ 7.7	7.8
4～9人	72,361	61,474	△ 10,887	△ 15.0	2.0
10～19人	83,768	93,009	9,241	11.0	3.0
20～29人	105,115	86,618	△ 18,497	△ 17.6	2.8
（中規模）	1,020,851	859,561	△ 161,290	△ 15.8	27.9
30～49人	123,438	161,404	37,966	30.8	5.2
50～99人	287,593	261,309	△ 26,284	△ 9.1	8.5
100～199人	471,101	341,854	△ 129,247	△ 27.4	11.1
200～299人	138,719	94,994	△ 43,725	△ 31.5	3.1
（大規模）	3,128,472	1,983,762	△ 1,144,710	△ 36.6	64.3
300～499人	1,177,772	491,056	△ 686,716	△ 58.3	15.9
500～999人	245,898	162,687	△ 83,211	△ 33.8	5.3
1000人～	1,704,802	1,330,020	△ 374,782	△ 22.0	43.1

・この表に示す額は100万円単位であるが、増減額、増減率、構成比は原数値から算出している。

(4) 市町村別状況

前年に比べ増加したのは3市町、減少したのは15市町村となった。
また、市町村別構成では、大分市が全体の56.0%を占めている。

(表3、図16)



(5) 地区別状況

南部地区で前年を上回ったが、その他の地区は前年を下回った。

(表3、図17)

